

令和3年10月13日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
oo

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、 <https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。

oo

【 本 号 の 内 容 】

【技術普及課からのお知らせ】

☆肥料や農薬の販売価格を調査しました！

【施策情報】

☆「MAFF アプリ」についてご紹介します！

☆農作業中におけるクマの出没及び人身被害防止等に対する指導等の徹底について

☆「令和3年度鳥獣対策優良活動表彰」表彰候補の募集を開始しました！

☆農林水産研究推進事業の取組（令和3年度版）

☆日本の農林水産業の未来を創出する最先端の研究成果をご紹介します！

【病虫害発生予報の発表について】

☆「令和3年度 病虫害発生予報第8号」の発表について

++・…… 技術普及課からのお知らせ ……・++

=====

◆肥料や農薬の販売価格を調査しました！

=====

農林水産省は、皆さまの農業資材調達の参考とさせていただくために、農業資材の価格等の調査を実施しています。

今般、資材販売店（404店）から肥料や農薬などの銘柄ごとの価格情報をいただき、令和3年分の平均価格や最低価格などの調査結果を公表しました。

（調査対象資材：肥料、農薬、トラクター、コンバイン、配合飼料、農業被覆資材、パイプハウス、段ボール）

肥料では、11銘柄、農薬では21銘柄の調査を行っています。

農業者の皆様にはご自身の購入価格と比較し、今後の購入先や購入方法の検討にお役立ていただきたいと考えていますので、普及指導員の皆様におかれましては、農業者等の方々に広くお知らせくださいますよう、お願いいたします。

▼詳細はこちら

○農業競争力強化支援法

「2 農業競争力強化支援法に基づく調査結果」をご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/nougyo_kyousou_ryoku/sienhou/index.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：西崎、関川）

（03-6744-2107）

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆「MAFF アプリ」についてご紹介します！

【大臣官房政策課】

=====

「MAFF アプリ」とは、農業に携わる皆様に役立つ情報を農林水産省から直接お届けするスマートフォン用アプリです。令和2年5月から配信を開始し、現在では全国約20,000人以上のユーザーにご利用いただいています。

本アプリは、無料でダウンロードでき、さらに、お住まいの地域や作目、関心事項等をご登録いただければ、それに応じて役立つ情報をお届けできます。

また、共通申請サービスを経由することで、都道府県からもMAFFアプリの記事作成や発信が可能です。

本年8月にはユーザー登録の際にメールアドレスの登録を不要とし、よりお手軽に利用いただけるようになりました。

普及指導員の皆様におかれましては、様々な情報発信にぜひ本アプリをご活用ください。

▼詳細はこちら

○農林水産省 農業者向けスマートフォン・アプリケーション（MAFF アプリ）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/maff-app.html>

○ダウンロードはこちら

（iOS 版）

<https://apps.apple.com/jp/app/id1503326833>

（Android 版）

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.maff.maffapp>

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課（担当：伊賀、竹内）

（03-3502-8448）

=====

◆農作業中におけるクマの出没及び人身被害防止等に対する指導等の徹底について

【農村振興局鳥獣対策・農村環境課】

=====

本年度は、各地で農業被害のみならず、市街地周辺でもクマが出没するなどの活動が確認されています。

クマは冬眠に入る前の10月から11月にかけて、餌を求めて人里まで行動圏

が拡大すると一般的に言われています。ほ場等での農作業時のクマへの注意や、誘因物の除去など適切な対策が必要であることから、農林水産省から各都道府県あてに通知したところです。

普及指導員の皆様におかれましては、農業者等への指導及び注意喚起の徹底について、ご指導の程よろしくお願いいたします。

▼詳細はこちら

○農林水産省作成リーフレット「クマにご注意下さい！」

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/tyuuikanki/index-8.pdf>

○農林水産省から都道府県あての注意喚起の通知

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/tyuuikanki/attach/pdf/index-7.pdf>

○環境省 WEB サイト「クマに関する各種情報・取組」

<https://www.env.go.jp/nature/choju/effort/effort12/effort12.html>

○環境省 WEB サイト「クマ類の出没対応マニュアル改定版」

<https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課（担当：福田、須藤）

（０３－６７４４－７６４２）

=====

◆「令和３年度鳥獣対策優良活動表彰」表彰候補の募集を開始しました！

【農村振興局鳥獣対策・農村環境課】

=====

鳥獣害対策優良活動表彰は、市町村や集落等において鳥獣被害防止や捕獲した鳥獣の食肉（ジビエ）の利活用等に取り組み、地域に貢献している個人及び団体を表彰（農林水産大臣賞・農村振興局長賞）し、これを広く紹介することにより、鳥獣対策の普及・強化及び現場における効果的な鳥獣対策の推進を図るものです。

普及指導員の皆様におかれては、積極的なご推薦をよろしくお願いいたします。

【募集締め切り】

１．都道府県担当部署への自薦・他薦：１１月５日（金）必着

２．農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーから

鳥獣対策・農村環境課への推薦：１１月１９日（金）必着

▼詳細はこちら

○「令和３年度鳥獣対策優良活動表彰」の募集を開始！

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/210917.html>

○令和２年度鳥獣害対策優良活動表彰受賞者

https://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/hyousyou_zirei/r2hyousyou.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課（担当：福田、松井）

（０３－６７４４－７６４２）

=====

◆農林水産研究推進事業の取組（令和３年度版）

【農林水産技術会議事務局研究企画課】

=====

農林水産省のプロジェクト研究（農林水産研究推進事業）の新しい成果集をご紹介します。

本成果集では、再生可能エネルギーの利用など「みどりの食料システム戦略」（令和３年５月、農林水産省策定）の実現に資する研究成果を特集したほか、プロジェクト研究で取り組んだ食品の健康機能性の解明や鳥獣被害、気候変動への対策といった最新の研究成果を紹介しております。

普及指導員の皆様におかれましては、最新の研究成果の情報収集にご活用いただくとともに、新技術の導入や、技術の改良等に取り組んでおられる地域の農業者、農業法人、JA等の皆様に広く情報提供いただくようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○農林水産研究推進事業（委託プロジェクト研究）の研究成果

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/project/seika/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究企画課（担当：浅野、高田、竹岡、小埜）（０３－３５０１－４６０９）

=====

◆日本の農林水産業の未来を創出する最先端の研究成果をご紹介します！

【農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室】

=====

農林水産省が推進する『「知」の集積と活用』は、令和３年１１月１日（月）～１４日（日）に研究シーズ等を紹介するポスターセッションを開催します。１１月１日（月）には会場にてポスター展示・交流を行うほか、１１月２日（火）には研究事例発表をライブ配信します。また、期間中は特設ウェブサイトにてポスター展示を行います。

『「知」の集積と活用』は、農林水産・食品分野にITなどの異分野の技術等を融合し、産学官連携によるオープンイノベーションを目指す取組です。なかでも、ポスターセッションは、生産者と企業や大学等で構成される研究グループが連携し、現場の声を反映し、研究を深化・発展させていく契機となるイベントです。会員以外の方々もご覧いただけますので、普及指導員の皆様におかれましては、本イベントの周知をお願いいたします。

▼詳細はこちら

○「知」の集積と活用」の場 イベント情報

<https://www.knowledge.maff.go.jp/blog/2021/10/-3-31111114111-112.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室

（担当：高木、佐藤、稲葉、我妻、伊藤）（０３－３５０２－５５３０）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

◆「令和3年度 病虫害発生予報第8号」の発表について

【消費・安全局植物防疫課】

農林水産省は、令和3年10月6日(水)付けで、向こう1か月の農作物の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第8号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○ 向こう1か月の主要な病虫害の発生予察情報(発生予報)については次のとおりです。

1 野菜では、ハスモンヨトウの発生が、南関東、東海、近畿及び中国の一部の地域で多くなると予想されています。

2 果樹・茶では、かきの炭そ病の発生が、北陸、東海及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。

この他、野菜類のシロイチモジヨトウ等、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

▼詳細はこちら

○「令和3年度 病虫害発生予報第8号」の発表について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/211006.html>

○過去の病虫害発生予報について

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/boujyo/120104_yoho.html

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課(担当:岡田、麻野、吉田)

(03-3502-3382)

編集後記

10月は食欲の秋、運動の秋、読書の秋、芸術の秋など話題には事欠かない季節です。また、日々、秋の深まりを感じるこの頃ですが、どこか遠出してゆっくりと秋の気分を味わいたいものです。

ところで、10月といえば神無月とも呼ばれ、ほとんど神様が出雲大社に一同に会し、7日間、自らの土地での縁結びや翌年の収穫などについて、話合いがもたれるといわれています。

例年であれば、地元の神社は神様が不在となる時期ですが、本年は天上界でもコロナ禍でウェブ会議が催され、ほとんどの神様は、楽しみにしていた出雲詣でなくなり、地元神社でうなだれ対応されているのでしょうか。

このところ、コロナ感染者数はだいぶ減少していますが、秋は、風邪やインフルエンザの感染リスクも高くなるシーズンです。これまで以上に三密の回避、手洗い手指消毒、健康チェックの徹底等、感染防止に向けた取り組みの徹底をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。